

# 未来へつなぐ医療制度

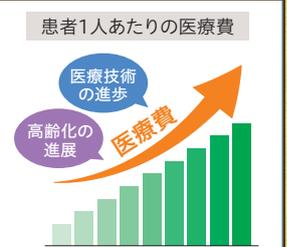
## 子ども医療費助成と医療費の適正化

ママ、お薬代や診察代には、パパやママが払った保険料や税金が使われているんだよ！だから、安いわけじゃない！それに、保険料や税金も無限にあるわけじゃない。



そのほかにも、医療費適正化のために、こんなことができるよ。

ジェネリック医薬品の使用など  
こどもたちの未来をまもるために  
できる取り組み。  
それが**医療費適正化**です。



### 医療保険制度・福祉医療制度をまもるために、わたしたちができること

#### 病院を受診するときは

むやみに同じ病気で複数の医療機関を受診する「**はしご受診**」は、**医療費を増やしてしまう**だけでなく、かえって体に悪影響を与えてしまうおそれもあります。

また、コンビニに出かけるような軽い気持ちで、診療時間外の夜間や休日に受診する「**コンビニ受診**」をしていませんか。緊急度の高い患者の受け入れが難しくなるため、**不要不急の時間外受診は控えましょう。**

さらに、**夜間や休日の受診は、受診料が高くなります。**このようなことを知ったうえで、適切に受診しましょう。

診療時間外に、急なケガや病気で困ったときは  
**奈良県救急安心センター相談ダイヤル(#7119)**  
**こども救急電話相談(#8000)**も利用しましょう。  
※詳しくは11ページの子育てプラスを参照

#### おくすりをもらうときは

先発医薬品の特許が切れたあとに製造販売されるジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、効き目も同等ですが、**先進医薬品よりも安いです。**

また、10月からは、ジェネリック医薬品があるお薬で、**先発医薬品の**処方希望される場合は**特別の料金\***を、通常の患者負担とは別にお支払いいただく、国の制度が始まっています(長期収載品の選定療養)。この追加料金は、**福祉医療費助成の対象外**です。

おくすりをもらうときは、**ジェネリック医薬品を選びましょう。**

※先発医薬品とジェネリック医薬品の価格差の4分の1相当の料金

ジェネリックは味や大きさも飲みやすく改良されているんだって

そのほかにも、年に1回の健診で病気の早期発見、その後の保健指導で重症化の予防に取り組み、自分の健康を維持することも、医療費適正化につながります。

